

十人十色を尊重しよう

字が読めないことで見えてくる風景



講師の南雲さん

「自分は汚れている」という強迫性障害が現れ、1日に数時間手を洗わなければならぬほどだったそうです。

21歳のころ、LDの読字障がいであることが分かり、ようやく苦しみから解放されたという南雲さん。カウンセラーに出会い、「これからも

ずっと見守っていくよ。10年後は君も笑って、その苦しみを過去のことでして話せる時が来るよ」という一言で、その言葉を噛みしめて、頑張っていたそうです。周囲の理解と本人の決心の末、インターネットを活用した通信制高校を卒業することもできました。

LDの子どものために

現在、南雲さんは、自分のように悩む子どもたちをサポートするため、高等学校の共育コーディネーターとして相談にのったり、各地で講演活動をしたりしています。身近なところで理解し、見守ってくれる人がいることで、希望を持って社会とのつながりを持つことができたのです。

国内でLDの子どもは4・5%、英語圏では10%といわれています。「わが子の様子が他の子と違うのではな

いかに気がなれば、第3者や専門機関などへ相談することを勧めます。早いうちに、発達検査などで客観的にその子の特性を明らかにし、周囲も理解していくことで、本人も苦しい思いをせずに済みます」と南雲さんは言います。

参加者からは「イライラ接していたが、子ども自身が困っているということを理解できた」「周囲が受け入れてあげる環境が大切なのだと感じた」など、多数の意見がありました。

子どもの個性を尊重し、良い所を伸ばし、子ども自身が困っているところは理解して周囲が手助けしてあげることが大切です。

(市民記者・中村和善)

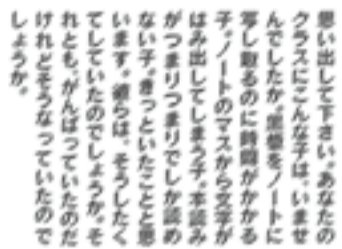
問い合わせ先
子ども家庭課
発達支援係
☎(36) 9098

発達支援センター創立5周年記念の市民講演会を、昨年11月9日、日本赤十字九州国際看護大学で開催しました。当日は、障がいに関心のある人や障がいのある子どもや家族ら200人以上が参加し、LD(学習障がい)の読字障がい(ディスレクシア)のある南雲(なぐも)明彦さんの話に熱心に耳を傾けました。

LDの「感じ」挑戦

南雲さんは、小学生の時に、文字がうまく読めないなど、自分は他の子とは違うと感じ始めました。「怠けているからで

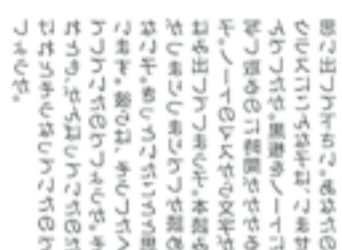
ディスレクシア こんなふうに見えています



文字がにじんで見えたり、



文字がゆらいで見えたり、



鏡文字となって見えたり、



かすんで見えたりします。

第2回宗像の民話講座・発表会

日時 2月1日(土)
 開場 午後1時20分
 実施 同1時30分〜同3時30分
 会場 海の道むなかた館・講義室
 内容 民話と背景にある歴史を学び、語りついでいくことを目指して学習してきた講座受講生による発表会
 出演 宗像の民話講座受講生
 対象 宗像の歴史と民話に関心のある中学生以上の人
 定員 先着50人
 入場料 無料
 *事前申込不要



生徒たちの作品の前で表彰状を掲げる池端先生

日展で特選を受賞 自由ヶ丘中の美術教師

日本最大の総合美術展である日本美術展覧会(日展)。昨年、その彫刻の部門で特選を受賞した池端英次さん(54歳)は自由ヶ丘中学校の美術教師です。作品の題名は「明日へ」。具象彫刻で、審査員からは「未来に希望を持つという作者の思いが表れている」と評価されています。

子どもころから彫刻が好きだったという池端先生。最近では、入院を繰り返す母親の介護をしながら、作品制作に取り組みました。「日展に応募を始めて20年、初めての特選受賞。この受賞を知った時は、まさに夢のようで、夢は信じればかなうのだと思いました。特選に選ばれるのは全国で10人。自分でも誇らしく思っているし、子どもたちに教える自信にもつながりますね。」

また、多くの人の支援でここまで来ることができたことに感謝しています」と笑顔。「美術の道に進んだことがきっかけという人が多いようです。生徒たちのうまくできた作品は教室に飾り、生徒のやる気を出すようにしています。生徒たちの自信にもつながりますからね」と子どもたちへの美術教育についても熱く話してくれました。

問い合わせ先
教育政策課
☎(36) 5099

宗像のすごい人たち

受講料 1000円
 申込締切日 1月24日(金)
 *詳細は、同大学HP
<http://www.fue.ac.jp/>で確認か問い合わせを
 問い合わせ先
同大学連携推進課
☎(35) 1238

国・県などから

戦没者遺児による
慰霊友好親善事業
参加者募集

主催 日本遺族会事務局
 フライピン)
 期間 3月5日(水)〜同12日(水)の7泊8日
 定員 120人
 申込締切日 1月21日(火)

【中国】
 期間 3月20日(木)〜同28日(金)の8泊9日
 定員 60人
 申込締切日 2月5日(水)

福岡教育大学
特別公開講座
 主催 福岡教育大学
 日程 2月8日(土)、同22日(土)、3月1日(土)
 *全3回
 時間 午後1時30分〜同4時30分
 演題 「むなかた! ムナカタ! 宗像! IV 宗像の神と海のみち・陸のみち」

【共通事項】
 申込先 福岡県遺族会連合会
 ☎092(761)0012
 問い合わせ先 日本遺族会事務局
 ☎03(3261)5521

わんにゃん譲渡会

主催 アニマルレスキューむなかた(AR)
 日時 1月12日(日) 午前11時〜午後3時
 会場 メイトム宗像・屋外広場(東側出入り口前)
 入場料 無料
 *当日は面会のみで、後日自宅へ届けます

人づくりでまちづくり事業

問い合わせ先 市民図書館
 ☎(37) 1321

介護と福祉の無料相談

*毎月第2日曜日に開催
 問い合わせ先 AR(松井)
 ☎080(4276)7976

福岡教育大学特別公開講座

申込期間 当該月の1日から当日まで
 申込先 同コミュニティ
 ☎(39) 7051